

夢・笑顔
勇気・自信
チャレンジ精神

～今の子どもたちに
必要なもの～



浅沼 友樹

まえがき

伝えたいこと、学んでほしいこと

幼児体育に携わって15年……。

数年前から気になっていることがあります。

- ・ 自分の意志で行動できない
- ・ 周りの子と同じことをする
- ・ 一生懸命やることを恥ずかしがる
- ・ 失敗を極端に嫌う
- ・ 「嬉しい・悲しい・楽しい」など、喜怒哀楽が表に出てこない

そんな子どもたちが年々増えている現状。

いつからそういう流れになってしまったのでしょうか。

大人になれば、周りの意見に合わせなければいけない時があります。

感情を隠すこともあるでしょう。失敗したくなくて勝負から逃げてしまうこともあります。

しかし、それは幼児期に必要なことでしょうか……？

私が子どもたちに体育指導、サッカー指導をする上で大切にしていることは、

- ・ 嬉しい時は思いっきり喜ぶこと
- ・ 悲しい時は隠さず涙を流すこと
- ・ 楽しい時は思いっきり笑うこと

スポーツを通して1人でも多くの子どもたちに伝えたい。

- ・ 一人ひとり違っていて当たり前なんだということ
- ・ 失敗することは恥ずかしくないということ
- ・ やってみたい！ と思っただらどんどんチャレンジするべきだということ

人間には、必ず1つ他の誰より輝けることがあると思います。

自分の才能に気づき、自信と勇気を持っていくつもの壁を乗り越え、輝きを掴むチャンスが誰にでもあるのです。

この本が「輝きを掴むチャンス」のヒントになりますように。